

【P2】



ウォーターセーフティークイズ ☆PART1☆



①毎年6月の第三日曜日は何の日でしょうか？

.....RART1_① 答え、「ウォーターセーフティーデー」

②水の事故が一番起きやすいのは何をしています時でしょうか？

.....RART1_② 答え、「水遊び」

【保護者の方へ】水の事故は未然に防止することが最も大切です。事故の多くは、ちょっとした不注意や水遊びのルールを守らないこと、無謀な行為、知識・技能の不足によって発生しています。子どもだけで水辺へ遊びに行かないよう、約束をしておくことが大切です。水遊びの時には保護者が一緒にいて、危険な箇所を教えること、保護者が正しい模範を示すことが事故の未然防止につながる安全教育なのです。

【P4】



ウォーターセーフティークイズ ☆PART2☆

①海上で事故が起きた時は、何番に電話すればいいでしょうか？

.....RART2_① 答え、「118番」

②水辺に近づいてはいけない時はどんな時でしょうか？

.....RART2_② 答え、「自然災害（台風、地震、雷など）の可能性がある時」

③プールのイラストで、危ないことをしている子どもたちは何人いるでしょうか？

.....RART2_③ 答え、「8人」

④水遊びをする時の健康チェック項目は何個あるでしょうか？

.....RART2_④ 答え、「7個」

【保護者の方へ】子どもたちは、危険な行為や危険な場所であるかどうかの判断ができません。遊びに熱中すると周囲の状況が目に入らなくなってしまいます。お子さまと、この絵の子どもたちがどうして危ないのか話し合ってみてください。そしてその理由を保護者の皆さんからしっかり伝えることが水の事故防止につながります。また、子どもたちは遊びたい一心で具合が悪いのに我慢してしまうことがあります。楽しい水遊びが原因で病気になってしまわないよう、健康チェックを済ませてから水遊びをする習慣をつけましょう。

【P6】



ウォーターセーフティークイズ ☆PART3☆

①川のイラストで、危ないことをしている子どもたちは何人いるでしょうか？

.....RART3_① 答え、「7人」

②ライフジャケットの正しい着方のポイントは何個あるでしょうか？

.....RART3_② 答え、「3個」

【P7】



ウォーターセーフティークイズ ☆PART4☆

①おぼれている人をみつけた時は、何番に電話すればいいでしょうか？

.....RART4_① 答え、「119番」

②救急隊が到着するまでにできることは何でしょうか？

.....RART4_② 答え、「浮く物を投げる」

③おぼれている人を見つけた時、絶対にしてはいけないことは何でしょうか？

.....RART4_③ 答え、「子どもたちだけでは助けない、水の中に入らない。」

【保護者の方へ】救助の基本は、救助者自らの生命を守ることです。第一に「決して子どもだけで助けようとしてず、近くの大人の人に大声で知らせ、助けを求める」、第二に「付近に大人の人がいなかった場合、こんな方法が安全な助け方だよ」という順序で教えてください。繰り返し教えることが大切です。

また、海での事故の場合は、118番（海上保安庁）へ通報ください。

【P10】



ウォーターセーフティークイズ ☆PART5☆

①突然水の中に落ちてしまった時は、どうすればいいでしょうか？

.....RART5_① 答え、「浮いて待つ」

②洋服を着ている時と着ていない時は、どちらが水に浮きやすいでしょうか？

.....RART4_② 答え、「着ている時（脱がないようにしましょう）」